

ニュースが分かったら、 自分の進路、見えてきた!

どんな進路を選ぶにも、
社会のことを知ってなくちゃ。

「私の得意なことって、進路にどう生かせるのかな?」
進路選択のためには、
自分自身の特性を知る自己理解に加え、
自分が社会に出てどう活躍したいか、
どのような社会にしたいかを考えることも大切です。
ニュース検定を通して世の中の動きをつかめれば、
自信を持って未来に向かうことができます。

ニュース時事能力検定試験

面接・小論文
対策に

入試優遇大学・短大

約**450**校

就職試験での
優遇も

理系志望の生徒が、大学の推薦入試の面接で、ニュース検定の2級を取得していることについて、「大学で研究テーマを決めるために時事問題を勉強した」と説明して合格したそうです。「時事力」は文理選択に関わらず必要。理系の生徒にこそ、ニュース検定に取り組んでほしいと考えています。

受検を薦める先生の声

面接で「気になるニュース」を聞かれたのでそこで役立ったと思います。その時は、動物の多頭飼育問題について取り上げました。大学に進学してもニュースに関心を持っていきたいと思うし、これまで学習して積み重ねたことは大学での勉強にも役立つと思います。

受検した高校生の声



2023年度ニュース時事能力検定のご案内
(個人受検用)

【主催】日本ニュース時事能力検定協会、毎日新聞社、朝日新聞社、毎日教育総合研究所、全国の地方新聞社・放送局

【後援】日本社会科教育学会、全国公民科・社会科教育研究会、全国中学校社会科教育研究会、全国新聞教育研究協議会など

▶▶ 各級の目安・問題例 2022年度検定問題より抜粋

1級	受験対象の目安	程度
	大学生・一般	2級レベルの力を基に、世界的・歴史的な視点で現代社会を位置づけられる。

再生可能エネルギー(再生エネ)や次世代のエネルギーについて、正しい記述を①~④から一つ選びなさい。
 ① 資源量が世界トップクラスの地熱について、日本政府はベースロード電源と位置づけるが、開発には時間やコストがかかるほか、温泉への影響を懸念する声がある。
 ② 風車の土台を海底に固定する「着床式」の洋上風力発電について、日本と欧州を比べた場合、遼浅の海が広がる日本のほうが導入が容易だとされる。
 ③ 水素は、どのような方法であっても製造工程で二酸化炭素(CO₂)が排出されないため、脱炭素化の切り札と期待されている。
 ④ 原子核同士が衝突、融合する際のエネルギーを利用する「核融合炉」について、海外では商業運転に至った例がある。

答え…①(分野:経済)

2級	受験対象の目安	程度
	高校生 大学生・一般	新聞やテレビの主要なニュースを、背景も含めておおむね理解し、生かせる。

政府が進める行政手続きのデジタル化に関連して、正しい記述を①~④から一つ選びなさい。
 ① 司令塔である「デジタル庁」は、首相をトップとする内閣直轄の組織で、他府省庁を総合調整するための強い権限を持つ。内閣直轄の「庁」は、ほかに復興庁だけだ。
 ② 外国籍の人を除くすべての国民に、マイナンバーカードの取得を促している。
 ③ 「押印」の廃止を進めるが、「出生届」「婚姻届」などの戸籍の手続きだけは原則押印を求め、署名のみの手続きを認めない。
 ④ 個人情報保護法制を、国、独立行政法人、民間それぞれを対象にした三つの法律に分け、情報管理を厳しくした。

答え…①(分野:政治)

準2級	受験対象の目安	程度
	中学生 高校生 大学生・一般	高校の公民科の「現代社会」「政治・経済」で学習したことを生かせる。

特定商取引法が定めるクーリングオフ制度について、正しい記述を①~④から一つ選びなさい。
 ① 消費者が支払った代金は返金されるが、解約料を支払う必要がある。
 ② クーリングオフできる期間は、取引の種類に関係なく一律だ。
 ③ 一定期間内なら、消費者が一方的に契約を解除できる。
 ④ この法律が規制対象とする全取引でクーリングオフできる。

答え…③(分野:暮らし)

3級	受験対象の目安	程度
	中学生 高校生 大学生・一般	中学校社会科の公民的分野で学習したことを生かせる。

「マイナンバーカード」について正しい説明の組み合わせを、①~④から一つ選びなさい。
 A: 個人情報の流出を防ぐため、個人番号や名前、住所は印字されていない。
 B: 民間の銀行などでお金を引き出すキャッシュカードとして利用できる。
 C: 納税や社会保障、災害関連といった行政手続きで使われる。
 D: 専用の読み取り機を置く医療機関では、健康保険証として使える。
 ① AとB ② AとD ③ BとC ④ CとD

答え…④(分野:政治)

4級	受験対象の目安	程度
	小学生 中学生 高校生	小学校社会科や、中学校社会科の地理的分野や歴史的分野で学んだことを生かせる。

香港は、かつては【 】の植民地でしたが、1997年に中国に返還されました。
 【 】に当てはまる国名を①~④から一つ選びなさい。

- ① アメリカ ② イギリス ③ ポルトガル ④ 日本

答え…②(分野:国際)



香港返還後、【 】の国旗をたためようとする若者=1997年7月

5級	受験対象の目安	程度
	小学生 中学生	小学校で学んだ社会科の知識・理解を生かせる。

「地震や台風などの被害をゼロにするのは難しいので、災害への備えを工夫して被害を減らすことに力を入れよう」という考え方を何といいますが、正しい言葉を①~④から一つ選びなさい。

- ① 震災 ② 人災 ③ 減災 ④ 火災

答え…③(分野:社会・環境)

▶▶ お申し込み方法

※IBT試験の流れは公式サイトをご確認ください。
 ※お体の不自由な方や高齢の方で受験に際し配慮が必要な場合は、お申し込みの前に受験サポートセンター(03-5209-0553)までご相談ください。
 ※お申し込みの際にご記入いただいた氏名について、機械で表示できない文字の場合は置き換えて受験票などを発行します。

①公式サイト
検定料はコンビニ、クレジット支払いをお選びいただけます。

②払込取扱票(専用申込書)
申込書のご請求は受験サポートセンターまで。お届けまで2週間程度かかります。必要事項を記入し、郵便局で検定料を払い込んでください。

▶▶ 2023年度検定スケジュール

	第1回	第2回	第3回
検定日	6月25日(日)	11月12日(日)	2024年1月21日(日)
申込受付開始日	3月13日(月)	7月3日(月)	11月13日(月)
申込締切日	5月15日(月)	9月22日(金)	11月27日(月)
マークシート試験	会場 実施級	全国37都市の公開会場 1級~5級	
IBT試験	会場 実施級	自宅等の個室 2級~3級	

※既存のマークシート試験に加えてインターネットを利用したIBT試験を導入します。パソコンなどの環境があればご自宅で検定が受けられます。
 ※IBT試験の申込締切日は、上記に記載の締切日の1週間後です。

▶▶ 実施要項(マークシート試験)

※IBT試験の実施要項は公式サイトをご確認ください。

1級・準2級・4級	2級・3級・5級
13:00~14:00	15:00~16:00
検定時間	各級50分(検定前に10分間の説明があります)
設問数	各級45問
出題形式	四肢択一のマークシート(1級は一部記述を含む)
合格基準	各級とも100点満点で、2~5級は70点程度、1級は80点程度で合格となります。
検定料(税込み)	1級 6,900円、2級 4,800円、準2級 3,800円、3級 3,300円、4級 2,800円、5級 2,700円 ※納入された検定料は返金できません。
受験資格	特に制限はありません。
併願	実施時間が重ならない限り可能です。 ※団体受験との併願はできません。

●出題範囲
 各回、検定日の約1カ月前(目安)までのニュースを、[政治/経済/暮らし/社会・環境/国際]の五つの分野から出題します。
 2023年度に実施される2~5級の検定問題の約6割は、2023年度版公式テキスト・問題集から出題されます。これらの公式教材は原則として2022年末までのニュースに基づいて編集していますが、一部のテーマはそれ以降の動きを踏まえた内容も含んでいます。

●受験地

札幌市	宇都宮市	富山市	京都市	徳島市	宮崎市
青森市	前橋市	金沢市	大阪府内	高松市	那覇市
盛岡市	さいたま市	福井市	神戸市	松山市	
仙台市	千葉市	甲府市	鳥取市	高知市	
秋田市	東京都内	長野県内	松江市	福岡市	
福島市	神奈川県内	静岡市	岡山市	熊本市	
水戸市	新潟市	名古屋市	広島市	大分市	

※検定会場の詳細は受験票でご案内しますので、事前のお問い合わせはご遠慮ください。

▶▶ 公式教材(一部ご紹介)

1・2・準2級

2023年度版ニュース検定公式テキスト「時事力」発展編(1・2・準2級対応)
 定価:1,650円(本体1,500円)
 2023年3月9日発売

●1級受験に役立つコーナーも
 ●小論文や就活にも役立つ旬なテーマを満載

3・4級

2023年度版ニュース検定公式テキスト&問題集「時事力」基礎編(3・4級対応)
 定価:1,320円(本体1,200円)
 2023年3月9日発売

●賛否の割れている問題についてそれぞれの根拠を紹介する「Yes? No?」
 ●制度の基本や論議のポイントを解説する「時事力Basic」